

若者のUターンを促す ための提言書を提出

8月28日、下館青年会議所（大塚昌嘉理事長・大木貴子（おおくまきこ）まちづくり委員会委員長）のみなさんが市役所を訪れ、市民協議会を通して取りまとめた「筑西市・桜川市Uターンに伴う地域魅力アップに関する提言書」を須藤茂市長に手渡しました。

提言書には、イベントや福利厚生、補助など行政が発信する情報の周知にSNSを積極的に活用することや地元



須藤市長に提言書を手渡す下館青年会議所のみなさん

に戻りたい若者向けに東京での就職イベントの開催、ネット面接の実施などが盛り込まれています。

100歳を迎えるみなさんを訪問

9月5日、在宅で元気に過ごされている、今年度

100歳に到達するみなさんを須藤茂市長が訪問し、褒状と記念品を贈りました。



宮川正雄さん（金丸）は野菜づくりが趣味で、家族からプレゼントされた電動機付き自転車で行くのが日課だそうです。
今年度100歳に到達する人は28人で、8月1日現在、市内には100歳以上の人が75人ご健在です。

2土地改良区の 合併予備契約調印式

8月29日、村田村外三ヶ
村土地改良区（赤城正徳理事



合併予備契約を結び、握手を交わす村田村外三ヶ村土地改良区の赤城理事長（左）と明野町上野土地改良区の坂入理事長（右）、立会人の須藤茂市長

（長）と明野町上野土地改良区（坂入平市郎理事長）の合併予備契約調印式が、村田の土地改良区事務所で行われました。両改良区は南北に隣接し、明野町上野土地改良区は村田村外三ヶ村土地改良区と組合員の多くが重複し、用水も村田村外三ヶ村土地改良区に依存しているという状態でした。そのため、両改良区に入する農家の負担を減らし、経費を削減するために、話し合いを進めてきました。今後、県に合併認可を申請し、年内の合併を目指します。

伝統芸能にふれる貴重な機会 幽玄の世界を堪能「明野新能」

9月1日、スピカビル6
階コミュニティプラザで明



シテ 清水寛二

野新能実行委員会（古田部みつり）光文実行委員長 主催の「第26回明野新能」が開催されました。

今回も子どもたちによる大小鼓の演奏や狂言小舞が行われたほか、大倉正之助氏（重要無形文化財保持者）ら当代一流の能楽師による袴半能『高砂』や狂言『寝音曲』が披露され、観客を魅了しました。

ちくタグ通信 vol.57

筑波山の山頂から朝日が昇る「ダイヤモンド筑波」。今年も来場者に「おもてなし」を実施します。早朝、凜とした空気の中で繰り広げられる幻想的な光景をぜひ体感してみませんか。

開催日 10月27日（日）前後

場所 母子島遊水地

※ 内容は決まり次第、観光協会HPなどでお知らせします。

観光振興課（おもてなし） ☎ 20-1160
企画課（ちくタグ） ☎ 24-2197



ダイヤモンド筑波を 見に行こう!!

